

【広島県三次市】【広島労働局三次ハローワーク】 若者の地元定着と事業所の人材確保支援を図るため、 就職相談・面接会を共同実施

【趣 旨】

三次市における産業界が必要とする人材を確保するため、三次市内への就職を希望する方に職業選択の機会を提供するとともに、若者の地元定着と市内事業所の人材確保支援を図る

【実施概要】

- ◆ 一般求職者、新規学校卒業予定者（中学・高校生を除く）、既卒者を対象とした**就職ガイダンス**の開催。
- ◆ ハローワーク、高等技術専門校、三次市担当者による**就職相談**を実施。
- ◆ 「**みよし就活ニュース**（※）」、**企業ガイドの発行、配布** など

※三次市雇用対策協議会が発行し、面接会に合わせて年1回発行。

⇒帰省中の方も参加できるように**就職相談・面接会を8月に開催**。

【役割分担】

【三次市】

- ◆リーフレット、ポスターの作成及び新聞折り込み、関係機関への配布
- ◆県内大学、市内高校への訪問周知
- ◆三次市雇用労働対策協議会、商工会との連携、調整
- ◆会場予約及び設営 など

【国】

- ◆求職者への周知
- ◆就職ガイダンス参加事業所の要請及び求人確保
- ◆関係機関との調整
- ◆職業相談ブースの開設及び相談

【効果】

- ◆ 三次市雇用労働対策協議会会員企業を中心に、一度に複数の事業所の会社説明や面接を受けることができ、労働力の地元定着を促進することができた（平成25年度は55人の求職者が参加し、15件の就職が決定した。）。
- ◆ 国と地方自治体が連携し雇用対策に取り組む姿勢を事業所にアピールすることができる。



＜三次市コメント＞

地域の基幹的な労働力の需給調整機関であるハローワークに期待し、連携を深めてまいりたい。

＜労働局コメント＞

国と地方自治体が一体的に取り組むことにより、幅広く求職者に面接を周知できた。

若者の地元定着と地域企業の人材確保のため、今後とも地方自治体と密接な連携をとりつつ、雇用対策が充実するよう積極的に支援していきたい。